

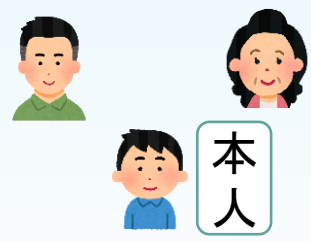
マーレ通信

令和8年No.47

皆さんこんにちは。4月になり雪解けも進みましたね。桜の開花が楽しみです。さて、今回のマーレ通信では、紋別市における障害者雇用について、事例を交えて、障害者雇用の支援について紹介させていただきます。

『自己理解と合理的配慮の具体化～発達障害の就労定着支援～』

- 氏名 : K様 (男性)
- 年齢 : 30代
- 障害名 : 発達障害・知的障害
- 通院 : 月に1回
- 勤務先 : 株式会社P事務所 製造業
(週5日 13:00～16:00 パート勤務)
- 家族構成 : 父親と母親は死去され、
叔父と叔母と3人暮らし



※P事務所からマーレに相談がありました

P事務所

【電話相談】

- ・関わり方が分からない
- ・体調が悪いのか、車で休憩している時がある
- ・仕事に集中できない

K様

【面談】

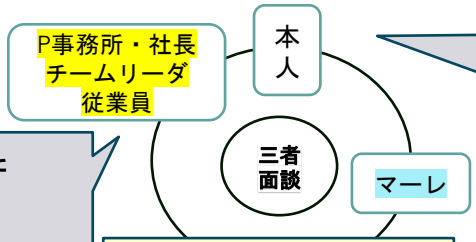
- ・臨機応変な対応が苦手
- ・自宅でイライラすることがあると次の日は仕事に集中できない

マーレ

【面談と通して】

- ・困り事の言語化することで「自己理解」が深まった
- ・特性の棚卸し (得意なこと、苦手なことなど)
- ・対処法の把握 (パニックになった際の対処法) などを一緒に整理しナビゲーションブックを作成

※三者面談をした結果



- ・車で休憩していた理由が知れた
- ・どのような作業が得意か苦手なのか知れた
- ・体調不良時の対応が知れた

- ・自分の事を心配していることが知れ、相談しても良いことが知れた
- ・長く勤めて欲しいと思っていることが知れた
- ・自分の事を理解しようとしているを知り、嬉しかった

- 【合理的配慮の提案】
- ・作業に集中できない時は、気持ちをリセットする為に上司に伝え小休憩を取らせて頂く。

- ・K様とP事務所はコミュニケーション不足と知り、今後は振り返り、フィードバックが必要と感じた

※一部抜粋して紹介しています

支援により、P事務所はK様の困り事や、特性などを理解でき、K様はP事務所の思いを知ることで、安心して働けるようになりました。

(株)エムリンクホールディングス 紋別市障害者就労支援事業受託事業所



TEL 0158-28-6222 FAX 0158-28-6225

E-mail mar@e-mlink.co.jp URL <https://yumefusen-mar.com/>

